

社会保障教育の展開について(案)

資料2

【背景】

国民生活に不可欠となった 社会保障の理念の共有

- ✓ 国民の生活の安定が損なわれた場合に、健やかで安心できる生活を保障
- ✓ 社会保障の責任を分かち合い、積極的に参加していくことの重要性
- ✓ 世代間連帯の重要性
- ✓ 社会経済情勢の変化への対応

「社会保障」全般に対する 不安・不信の高まり

- ✓ 少子高齢化等、社会経済情勢の変化により生じた社会保障のほころびとそれに伴う将来不安
- ✓ 消えた年金問題をはじめ、国の制度への不信

給付と負担の関係の歪み

- ✓ 社会保障給付財源の多くが将来世代の負担(赤字公債)に先送り
- ✓ 現役世代を中心に見返り感の乏しいまま負担感が増大

社会保障・税一体改革成案 (平成23年6月30日 政府・与党 社会保障改革検討本部決定)

国民の理解と協力を得ながら
社会保障と税制の改革を
一体的に進める

- 『全世代対応』
- 『負担先送りをしない安定財源』...

社会経済情勢の変化に応じた
持続可能な社会保障制度の
構築に向け、

子どもたちの
「社会保障への理解」
を深めることが必須

【展開イメージ】 ※平成24年度以降は未確定

